



# 揺らぎ

- 非日常を味わう -



非日常を味わう。

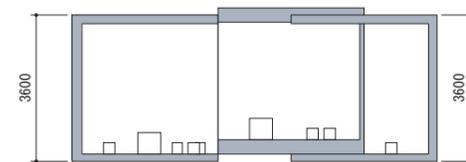
人が非日常を求めることの意味は、ありふれた日常を守るための儀式のようなものと思っている。大切なことはいつだって見失いがちで、それを見失わないためにもちゃんと非日常を味わうことは大切なのだと思う。日常の中に慣れがある。非日常も、日常化する可能性がある。慣れないからこそ面白い。そんな空間を味わえる空間を提案してみた。

## カラースキーム

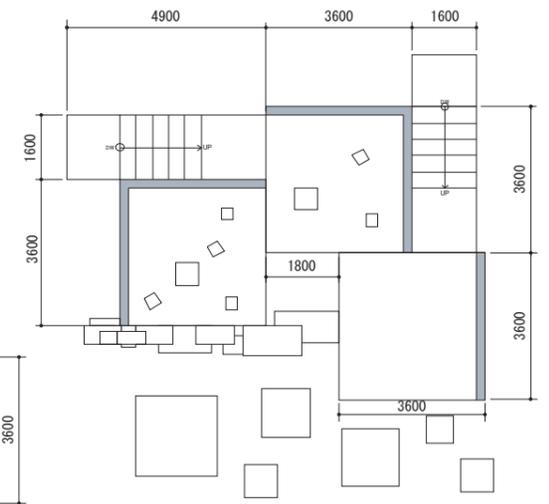


インテリアエレメント  
天井、床： コンクリート・鏡  
壁： コンクリート

コスト概算：約 1000 万円



断面図 S=1/100



平面図 S=1/100

## Mirror

人が訪れることで鏡の存在が浮かび上がり、人がいなくなると鏡は消える。ひとつながりになった風景は、ある瞬間、鏡がそこに存在していないかのような錯覚を感じさせる。

## Flame

光る点によって見え方が違う。奥行き感や、内側と外側の対比などがより強調されている。登ったり、座ったりでき、味わい方は自由である。

## Water

全体に広がる水面は自然に存在する。映しだされた風景は刻々と変化し、その姿を水面に映し出す。その移ろいに、人は自然と聖なるものを感じ取ることができる。

